



# コメドールだより②

## SAN CHARBEL 編

### 【はじめに】

私の配属部署は「Programa Infancia Feliz（プログラマ・インファンシア・フェリス）」という児童福祉課です。こちらの部署では、サンティアゴ市内各地にある児童福祉施設「コメドール」と保育所を運営しています。

私は各地域にあるコメドールを巡回して、子ども達に手工芸や図画工作教室を開催しています。

今回は市内南部に位置する「San Charbel(サン・チャルベル)」地区にあるコメドールを紹介します。

### 児童福祉施設「コメドール」

① 朝食と昼食を子ども達に提供する事が名前の由来。

② 料理はスタッフの手料理！本場のドミ共料理が味わえます。

③ ご褒美の「Merienda（メリエンダ）」。子ども達は施設のルールを守って過ごす「Merienda（おやつ）」がもらえます。

### 隊員紹介

青年海外協力隊  
2016年度2次隊  
長江 茉莉子  
(ながえ まりこ)

ドミニカ共和国

サンティアゴで活動中



写真①サン・チャルベル地区の子ども達

市内南部にあるサン・チャルベル地区。このコメドールは教会と同じ敷地内にあります。

私が活動を始めた頃は、コメドールに通う子ども達の学校が午後からの為、午前中は多くの小学生がコメドールに通っていました。

#### 【活動紹介】

年長の子ども達は絵を描くのが好きな子が多かったので、「描く・塗る」活動を中心に行いました



写真②初めてのピカチュウ（ピカチュウはドミニカ共和国でも有名です！）

ドミニカ共和国でも、日本のアニメは大人気です。特にアニメのキャラクターを描けるようになりたいという希望があったので、ポケットモンスター（略してポケモン）のピカチュウをみんなで描きました。

アニメと同じピカチュウをいきなり描くのは難しいので、○や△等の形でピカチュウを描く練習から始めました。形を書く練習をしつつアニメのキャラクターを描きました。

また、活動をするうちに日本に興味を持ち始めた子ども達…折り紙で手裏剣を作り、忍者ごっこも♪



写真③折り紙で手裏剣を作ろう！

折り紙はドミニカ共和国では売っていないので、市販の紙を正方形に切るところから始まります。手裏剣は2つのパーツが必要なので、色違いの紙を用意して、分かりやすく説明できるようにします。



写真④手裏剣教室

手裏剣を作った後は、的を貼って手裏剣教室の始まり♪手裏剣を投げる時はみんな真剣な表情に…。

#### 【学校のカリキュラムが変わって…】

2017年8月から、サン・チャルベル地区の学校が午前制に変更。小学校に通う子ども達は、コメドールに来れなくなってしまいました。

現在は3歳から5歳の子ども達を通う保育園のような施設になりました。年長の子ども達が来れなくなったのは寂しいですが、学校が休みの日には顔を出してくれるので嬉しいです♪

今は3歳から5歳の子ども達に、指の発達に繋がる制作遊びや体を動かす運動遊びをしています。コメドールに行くと「Marikoー！」と駆け寄ってくる子ども達を見ると、すごく励まされます(\*^▽^\*)



写真⑤クリスマスツリー 🎄

3歳から5歳の子供達の活動では「マル・三角・四角」等の形を知る事から始めています。クリスマスだったので、△を繋げてクリスマスツリーを作りました。「家に飾る！」と喜んで持って帰りました。

#### 【Adiós と Mucho gusto】

「さようならと初めまして」…。

保育の現場では、子供達との別れと出会いがあります。サン・チャルベル地区は一度に沢山の子ども達と「Adiós(さようなら)」をしました。でも、その後に沢山の子ども達と「Mucho gusto(初めまして)」をしました。別れがあるから出会いがある。でも別れたから全てがおしまい…というわけではありません。子供達が自分で考え作った経験は子供達の成長の糧となります。子供達の成長に関わる活動ができるという事は、とても重要でとても幸せなことだと改めて感じる今日この頃です。



写真⑥初めての魚釣り（新しいメンバーの子供達）